

春のライラ報告

日 時：2009年5月3日(日)～5月5日(火)
場 所：大阪リバーサイドホテル
ホストクラブ：大阪南西ロータリークラブ

地区青少年活動委員会

委員長 **井上 嗣仁**
(大阪中央RC)

開講式は、横山Gよりご挨拶を頂き、2008-2009年度春のライラが「もっと知ろう大阪」「もっと語ろう大阪」のテーマで大阪南西RCのホストにより開催されました。

今まで最高の533名のロータリアンの登録、又受講生も米山奨学生、交換留学生、RACのメンバーはじめ88名の参加と、チームライラ9名に参加を頂きました。

今回のライラは、都市型セミナーとして初めてホテルにて開催いたしました。小森実行委員長、吉中会長はじめ、大阪南西RCの会員の皆様の準備のお陰です。又、企画運営にも、初めてチームライラには大阪南西RCと共同のもと、参加してもらい、大変勉強になったと思います。

初日には初めてづくしが多く、又、新型インフルエンザの件もあり一抹の不安を抱いておりましたが、案づることもなく、楽しく積極的に取り組む姿勢がそばから観て

いる者の気持ちをも動かしてくれました。

大阪「再発見」懐徳堂についての湯浅先生の講演、チームライラ考案の大阪市内フォトラリー、林家染雀師匠の大阪船場のお話及び落語、同じくチームライラ考案のKJ法によるグループ討論を行ってもらい、テーマどおりの有意義な3日間だったのでと感じます。

閉講式には、大谷GE、大森PGをお迎えし、恒例のグループ別結果発表を行ってもらい研修で学んだチームワークやリーダーシップの事、そして多くの友人が出来た事の喜びの声を聞かせて頂きました。

最後になりましたが、施設をご提供いただきました大阪リバーサイドホテル様、ご指導、運営をいただきました大阪南西RCの皆様、そしてチームライラの諸君のご尽力により、素晴らしいライラが実施できましたことを心より感謝申し上げます。

